

はじめに

このたび、平成28年度から10年間の区政運営の羅針盤となる「墨田区基本計画」を策定しました。

本区は、26万人を超える人々がいきいきと暮らす、江戸からの伝統が息づく歴史あるまちです。また、近代産業発祥の地として、ものづくりのまちとしての特徴も有しています。それに加え、近年は東京スカイツリーをはじめとする新たな観光資源や伝統的な文化資源が再び注目を集めるなど、高い潜在力を持つまちでもあります。

この計画では、こうした“すみだ”の可能性を大きく引き出し、夢と希望を育む、どこよりも素敵で魅力的なまちの実現をめざしています。

本区が笑顔とにぎわいにあふれた、「暮らし続けたい・働き続けたい・訪れたいまち」となるために、優先的かつ重点的に取り組む施策を“夢”実現プロジェクトと位置付けて、相乗的な効果を生み出すことができる計画としています。

さらに、新たに「シティプロモーション」の考え方を取り入れ、本区の魅力を効果的に情報発信することで、区民の皆さんの“すみだ”への愛着と誇りを育み、区外の人々からは“すみだ”への共感と憧れを持っていただける、「人と人とのつながり」が輝くまちの実現をめざしています。

一方、全国的な人口の減少、さらなる高齢化の進展といった社会構造の大きな転換期を迎えており、本区においても、こうした社会潮流の変化を的確に捉え、これに対応したまちづくりを進めていくことが求められています。このため、行政評価システムの導入により、効果的・効率的な行政施策の選択を行っていくとともに、区民の貴重な資産である公共施設等を適切に維持していくためのマネジメントに取り組むこととしています。

本計画の策定にあたっては、区議会に基本計画調査特別委員会を設置して御審議いただくとともに、区民の皆さまをはじめ、さまざまな方々に御参画いただき、計画づくりを進めてきました。策定に携わっていただいた皆さまに、心から御礼を申し上げます。

「人 つながる 墨田区」の実現のため、皆さまがこの計画に込めた思いや描いた夢を共有し、全力で取り組んでいきます。

皆さん、一緒にこれからの“すみだ”をつくっていきましょう。



2016(平成28)年 6 月

墨田区長 山本 亨